

第25回「Qの会」

研修会報告

10月8日香川大学において「Qの会」第25回研修会が開催されました。今回のテーマは「身体に働きかける糖尿病看護について語り合おう」で、山梨県立大学米田昭子先生による講演とグループディスカッションを行ないました。先生の講義で「糖尿病は患者の生活に埋没している。その症状は患者の今までも、今も、これからも続いていく。そんな患者自身も気づかないような症状を、看護師だけでなく患者自身も、体を見たり触れたりすることで不調や健康に気づくことができるように働きかけることが大切だ」ということを学びました。グループディスカッションでは、「困難事例をもとに実践に活用できること」をテーマに話し合いました。体に働きかける看護は、看護師だけが理解できているのではなく、その身体の変化を患者と共に考えるという、実践ではやや難しい内容でしたが、看護について深く考える機会になりました。

研修会アンケート結果

第25回研修会参加36名のうち32名より回答を

いただきました。

講演について、良かった意見は「体に働きかけることの大切さが理解できた」「思っていることを具現化することが大切だと思った」「糖尿病患者だけでなくすべての患者に活用できると思った」「自分の看護を深く考えることができた」とした。グループディスカッションでは「困難な事例に関して意見交換ができた」「あまり今まで語ることがなかったことがゆっくり話せた」「看護の行き詰まりに対して解決の糸口となった」という意見がありました。今後の研修会のテーマについて「糖尿病と癌」「糖尿病看護のスタッフ教育」「高齢糖尿病患者のフィジカルアクセスメント」「1型糖尿病のかかわり方」「糖尿病患者の心理へのアプローチ」などたくさんさんの意見がありました。



香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」
第26回研修会・平成30年度総会のご案内

日時：2018年6月24日(日) 9時30分から
場所：香川大学医学部看護学科305教室
メインテーマ：1型糖尿病患者の療養支援(仮)
講師 糖尿病看護認定看護師 中辻裕子先生

学会・研修会のご案内

認定更新のための研修単位が取得できる予定の研修会をお知らせします。

★第61回日本糖尿病学会年次学術集会・・・第2群4単位
日時：2018年5月24日(木)～26日(土)
場所：東京国際フォーラム

★第6回日本糖尿病療養指導学術集会・・・第2群 4単位
日時：2018年7月28日(土)～29日(日)
場所：国立京都国際会館

★第23回日本糖尿病教育・看護学術集会・・・第1群または第2群 4単位
日時：2018年9月23日(日)～24日(月)
場所：茨城県立県民文化センター1他

「日本糖尿病教育・看護学会奨励賞を受賞して」

香川大学医学部附属病院 Qの会会長 藤本さとし

この度、第22回に日本糖尿病教育・看護学会学術集会において奨励賞をいただきました。この賞は「糖尿病教育・看護」に関し、着眼点が斬新で今後の発展を期待したい活動を行った学会員もしくはグループとなつていきます。今回、賞は私個人でいただきましたが、Qの会の活動、すなわち会員や理事、委員の皆様と歩んだ道のりに対して頂けたものと思っております。全国でもこのように組織を作り、役割を明確にして活動している例は少ないようです。会の結成から13年を経過し、智慧と力をあわせて進んできたから今があると感じています。また、Qの会へのこのような評価は今後この会を継続、発展させる原動力になるとも確信しています。これまで、活動にご協力いただいた、会員や理事、委員の皆様へ深く感謝いたします。これからもQの会はキャッチフレーズの「地道にコツコツ大胆に」を大切にしながら皆様と共に歩んで行きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



◆編集後記 今年の冬はとて寒かったですね。火山の噴火・地震・異常気象等、地球のこれからが心配です。でも、それをゆっくり考える間もなく、日々の仕事に追われてしまっています。
木村裕美・串田久美

発行所 香川県糖尿病療養指導士看護ネットワークの会
http://www.qnka.or.jp